第6回もも脳ネット コアメンバー会議 議事録

日時: 平成23年5月24日以19:00~

場所:岡山赤十字病院 4階 センター棟研修室

出席者:岡山医療センター(大森 Dr、鳥越 Ns、西谷 MSW、吉田 MSW)

岡山旭東病院(中嶋 Dr、平野 Dr、原田 Ns、湯浅 Ns、野間 OT、片岡 PT、片岡 MSW、
薮野企画課長、細谷事務員、白澤事務員)

岡山労災病院(片山 Dr、松下 MSW)

岡山市民病院(桐山 Dr、梅田 Ns、植田 MSW)

岡山赤十字病院(岩永 Dr、片岡 Dr、徳永 Ns、井並 Ns、山田 Ns、小幡 PT、工藤 ST、河﨑 ST、内藤 MSW、石原 MSW、中村 MSW、梶谷 MSW)

岡山リハビリテーション病院(森田 Dr、坂本 Ns、井上 Ns、山崎 MSW、兒玉 MSW) 岡山中央奉還町病院(蓮岡 Dr、岸本 Ns、宮島 PT、谷本 MSW、山本 MSW) 岡山光南病院(西崎 Dr、内山 Ns、知野見 PT、下山 ST、齋藤 MSW、西村 MSW) 岡山協立病院(清水 PT)

竜操整形外科医院(北PT)

佐藤病院(大坂 Ns、山根 Ns、掛田 PT、宇民 MSW)

<在宅パス>

岡山市歯科医師会(友坂 Dr、角谷 Dr、相坂 Dr)

都窪歯科医師会(山本 Dr、熊代 Dr)

岡山県歯科衛生士会(小橋歯科衛生士、松尾歯科衛生士、武田歯科衛生士) 訪問看護ステーション連絡協議会/岡山訪問看護ステーション看護協会(管崎 Ns)

岡山光南病院(広金 Ns、谷歯科衛生士)

岡山県栄養士会/あいの里クリニック管理栄養士(森栄養士)

こうなん訪問看護ステーション(高田 Ns、前田 OT、下山 ST、石井 OT)

田崎介護支援専門員協会(宮地 CM)

愛光苑在宅介護支援センター(松井 CM)

岡山県薬剤師会(役重薬剤師)

ケアプランサービスほのぼの(丸田 CM)

計 22 施設 72 名(敬省略・五十音順)

医療関係:11 施設54名

在宅パス:11 施設 18名

1.在宅パスについて(岡山光南病院: 西崎 Dr)

①試験運用

各職種で情報提供書のテンプレートを作成してもらい検討し、試験運用していく

②各職種代表者

訪問看護ステーション連絡協議会:管崎 Ns

岡山歯科医師会:角谷 Dr 岡山栄養士会:森栄養士

岡山県歯科衛生士会:武田歯科衛生士

訪問リハビリ:未定(倉敷中央訪問看護ステーション矢野様より紹介予定)

【意見交換】

- ・電子化した書式は患者が病院から退院した際に担当ケアマネジャーに返送するのか →ケアマネジャーと実際にサービスを提供する事業所とを結ぶものであり、病院は作成 しない
- ・患者情報提供書は患者負担や診療報酬が発生するのか
 - →患者負担や診療報酬は発生しない
- 2.市民フォーラム、その他委託事業について(旭東病院: 薮野企画課長)
 - ①予算について
 - ・事業の見積もりをし、新たに2事業の追加もあったことで約50~60万の赤字となっており経費の見直しが必要である

【意見交換】

- ・学会から助成金を出してもらうことは可能か
 - →学会からの助成は厳しい
- ・印刷費や配布費を県、市町村で負担してもらうことはできないか
 - →印刷費は予算の中からお願いしたい
 - 配布については各市町村に依頼するが、配布方法については折り込み(健康たよりなど)にできないか現在検討中
- ・市民向けの普及啓発チラシ、医療機関向けの情報紙の作成については、それぞれ担当医療 機関を決めて中心となって実施してもらいたい
 - →コアメンバー会議で検討していく
- ②普及啓発事業について
- ・一般市民向けの普及、啓発のためのリーフレット
- ・病院、介護福祉関係への情報発信
- ③市民フォーラムの内容について
- ・昨年度は演題も多く、時間も長かったので内容を絞ってみてはどうか 例)予防医学、在宅に戻ってからの生活、健康体操など市民の関心の高い3項目程度に絞 る

→コアメンバー会議で検討していく

- 3.もも脳ネット NPO 法人化について(岡山赤十字病院: 岩永 Dr)
 - ①法人化した際の事業内容について
 - ・市民フォーラムとそれに付随した内容で検討してはどうか 候補としては、パスの運用、医療従事者の能力開発、一般市民への普及活動など
 - ②定款・役員
 - ・定款については有識者と検討する
 - ・役員については選出方法を検討する必要あり

【意見交換】

- ・NPO 法人としての収入をどう処理するか明確にしておいた方がよいのでは →基本的には非営利とし、事業が広がればその都度検討していく
- ・NPO 法人にする場合、運用会議等の活動も法人の活動として考えてよいのか
 - →総会はもも脳ネット運用会議の場を利用し行うことも検討可能か、詳細については確認が必要
- 4.部門別問い合わせ窓口分散について(岡山赤十字病院: 片岡 Dr)
 - ・各病院、施設ごとに世話人(代表者)を決めて問い合わせ窓口を一本化してはどうか →コアメンバー会議で協議し、世話人及び部門別問い合わせ窓口を決定していく
- 5.次回もも脳ネット運用会議の議題について(岡山赤十字病院:片岡 Dr)

日時:6月16日(木)19時~

場所:岡山医療センター

内容:運用状況報告

事業計画の発表と確認

医療センター、済生会吉備病院からの頚部骨折または脳卒中の問題症例検討

→委託事業の事業計画についても提案してはどうか

6.その他

①次回コアメンバー会議日程

7月28日休19時~ 岡山医療センター 大研修室

②パス入力について

入力されていないことが多い(特に2ページ目)ので、きちんと入力してもらえるよう声かけ等指導をしてもらいたい

→抜け落ちている箇所があれば確認していく

回復期サイドから数カ月ごとに抜け落ちやすい箇所を挙げるなどして対応を検討して みてはどうか

- ③フォーラムのチラシについて もも脳と心臓のフォーラムを一緒にした1枚のチラシにしてはどうか →保健所へ持ち帰って検討する
- ④スタッフの研修

他病院をスタッフが行き来し、回復期病院や他の急性期病院を知ることができる研修が できないか情報をもらいたい

(書記:梶谷)